

(別表)

令和6年度住まいの問題を解決する家守り（やもり）プロジェクト業務委託
審査基準

審査（評価）項目		審査（評価）の基準・視点	配点
業務遂行能力	実施体制	<ul style="list-style-type: none">業務体制が具体的に示されており、業務を適切に実施するために必要な知識・経験等を有する職員等の配置体制が確保されているか。多様な関係者の活用が可能な体制となっているか。	15
	同種業務の実績	<ul style="list-style-type: none">本業務と同種又は類似の実績を一定程度挙げているか。同種業務を実施した効果が明確に示されているか。	15
企画提案内容	実施方針	<ul style="list-style-type: none">事業目的の理解度が高く、業務の実施手順及びスケジュールが十分吟味され、現実的かつ効果的・効率的なものとなっているか。	15
	内容の妥当性, 創造性	<ul style="list-style-type: none">仕様書に基づいた業務内容が示されているか。また、その他に実施したい企画が含まれている場合は、事業の趣旨に沿ったものになっているか。奄美群島の地域特性を踏まえた業務内容となっているか。	20
	方法の妥当性, 獨創性	<ul style="list-style-type: none">事業目的に沿った魅力ある企画となっているか。勉強会等の開催方法や講師案, 広報方法等は妥当なものになっているか。自社のノウハウを活用するなどして効果的なコンテンツ, マニュアル作成の方法が示されているか。	20
	作業計画の妥当性	<ul style="list-style-type: none">具体的・効果的な内容の提案がなされているか。無理のないスケジュールとなっているか。本業務による効果目標が明確となっているか。実施内容に見合う妥当な積算となっているか。	15
合計			100

合格の最低基準点は7割とする。(100点×70%=70点)